

2014年 6月26日

国土交通大臣 太田 昭宏殿

鈴木 信一 (自民党衆議院議員)

高橋 心也 (同 衆議院議員)

橋本 英教 (同 衆議院議員)

藤原 崇 (同 衆議院議員)

黄川田 徹 (民主党衆議院議員)

階 猛 (同 衆議院議員)

井上 義久 (公明党衆議院議員)

穀 田 直二 (日本共産党衆議院議員)

高橋 千鶴子 (同 衆議院議員)

山 沢 一郎 (生活の党衆議院議員)

田 浩治 (同 衆議院議員)

主 濱 了 (同 参議院議員)

平野 達男 (新党改革・無所属の会参議院議員)

国は、東日本旅客鉄道株式会社（以下「JR東日本」）に対して、東日本大震災津波で被災したJR山田線・大船渡線・気仙沼線を責任もって早期に鉄路で復旧するよう指導・助言を行うことを強く要望する。

三陸鉄道南北リアス線は、全面復旧した。鉄路は鉄路としてつながってこそ大きな意味があるものであり、鉄路の定時性、大量輸送能力に加え、温暖化防止にも資するモーダルシフトの観点からも、鉄道に寄せられる期待は大きい。

特に、高齢化の進む被災地では、住民の交通手段として、また、沿線地域の経済・観光振興の観点から必要不可欠な路線であり、鉄路での復旧再開は被災地の復興に向けたまちづくりにおいて、極めて重要な社会基盤として欠かすことはできない。

よって、国においては、JR東日本に対して、被災したJR山田線・大船渡線・気仙沼線が鉄路として早期に復旧されるよう、直ちに指導・助言の措置を行うよう強く要望する。